

朴 珠 抄

能村研三推薦

遺されて残しゆく身よ夏の月
青芒分け入り齢剥ぎとらる
置去りの夢より覚めて麦こがし
家族構成我と遺影と金魚玉
一幅の余白に聞こゆ夏怒濤
桐の花なべて漢は母を恋ひ
てんと虫翔つほかはなし掌の岬
逢ひたき人来逆光の白日傘
パレットに青の階調けふは夏至
ポプラの絮雲を敷きつむごときかな
神々の鼓動受け継ぐ祭かな
人が人裁く真白き朴一花
竹婦人大和三山抱くやうに
結び葉やしだいに深き人の縁
新涼や身を掃くやうに風流れ

栗原 公子
佐久間 由子
頓所 友枝
内山 花葉
平松 うさぎ
七田 文子
田辺 博充
福島 茂
阿部 順子
須賀 ゆかり
清水 陽子
村上 葉子
兵藤 恵
古居 芳恵
高橋 和枝